



福山大学

FUKUYAMA UNIVERSITY

学 報

2019.12.2 号外

三蔵五訓

真理を探究し、道理を実践する。
豊かな品性を養い、不屈の魂を育てる。
生命を尊重し、自然を畏敬する。
個性を伸展し、紐帯性を培う。
未来を志向し、可能性に挑む。



祝

サッカー部

第68回全日本大学サッカー選手権大会出場
(2年ぶり11回目)

出場
おめでとう!



福山大学イメージキャラクター
「ふくりん」

第68回(2019年度)全日本大学サッカー選手権大会出場!

【総評・戦績】

この度、【第42回(2019年度)中国大学サッカーリーグ1部】において第2位となり、【第68回(2019年度)全日本大学サッカー選手権大会】出場を決めました。(2年ぶり11回目)

◎前期リーグ戦： 6勝3敗0分

◎後期リーグ戦： 7勝1敗1分

◎トータル： 13勝4敗1分

順位		IPU・ 環太平洋大学	福山大学	徳山大学	広島経済 大学	広島大学	広島修道 大学	吉備国際 大学	福山平成 大学	鳥取大学	岡山大学	勝 数	負 数	引 分	勝 点	得 点	失 点	得 失 差
1	IPU・ 環太平洋大学		1-0 2-1	6-0 3-1	6-0 2-0	4-2 2-1	6-0 2-0	9-1 2-1	5-0 3-0	6-3 3-0	7-0 6-0	18	0	0	54	75	10	65
2	福山大学	0-1 1-2		0-0 2-4	2-1 2-0	0-2 4-2	3-0 4-0	8-1 3-2	6-0 6-0	7-0 6-3	9-1 8-0	13	4	1	40	71	19	52
3	徳山大学	0-6 1-3	0-0 4-2		2-2 0-1	4-1 2-1	6-2 0-2	9-1 3-0	5-2 4-0	5-0 3-1	9-0 8-1	12	4	2	38	65	25	40
4	広島経済 大学	0-6 0-2	1-2 0-2	2-2 1-0		1-2 4-2	3-0 3-4	0-3 5-2	1-1 2-1	5-2 3-1	4-0 3-0	9	7	2	29	38	32	6
5	広島大学	2-4 1-2	2-0 2-4	1-4 1-2	2-1 2-4		1-2 8-1	2-1 2-4	3-2 3-0	2-1 2-2	3-2 4-0	9	8	1	28	43	36	7
6	広島修道 大学	0-6 0-2	0-3 0-4	2-6 2-0	0-3 4-3	2-1 1-8		2-3 4-1	7-1 8-4	1-1 4-0	4-1 3-3	8	8	2	26	44	50	-6
7	吉備国際 大学	1-9 1-2	1-8 2-3	1-9 0-3	3-0 2-5	1-2 4-2	3-2 1-4		1-2 6-4	8-4 2-4	1-3 3-1	6	12	0	18	41	67	-26
8	福山平成 大学	0-5 0-3	0-6 0-6	2-5 0-4	1-1 1-2	2-3 0-3	1-7 4-8	2-1 4-6		1-2 2-1	2-1 2-1	4	13	1	13	24	65	-41
9	鳥取大学	3-6 0-3	0-7 3-6	0-5 1-3	2-5 1-3	1-2 2-2	1-1 0-4	4-8 4-2	2-1 1-2		4-3 2-4	3	13	2	11	31	67	-36
10	岡山大学	0-7 0-6	1-9 0-8	0-9 1-8	0-4 0-3	2-3 0-4	1-4 3-3	3-1 1-3	1-2 1-2	3-4 4-2		2	15	1	7	21	82	-61



・サッカー部HP

<http://web.fukuyama-u.ac.jp/student/circle/soccer/index.html>

・サッカー部ブログ

<http://fukudai06.blog43.fc2.com/>

・サッカー部facebook

<https://www.facebook.com/fukudaifootball>

・サッカー部Youtubeチャンネル

<https://www.youtube.com/user/fukudaisanzo>

・サッカー部twitter

@fukudaisanzo

今シーズンは山本悠雅キャプテンが故障により公式戦1試合の出場にとどまりました。そして夏までの期間でケガ人が続出してしまい、毎試合出場する選手が異なるという状況がありました。そのため、戦い方も試合ごとに変更する必要があり選手たちは相当なストレスのなかで毎週の試合を闘ってきました。

前期リーグ戦では勝ち点を伸ばすことができず3位で中断期間をむかえました。中断期間の夏で心技体を整え戦術理解を深めるという部分を重点的に取り組んできました。しかし中断期間においても、練習試合での結果が良いものではなく、半信半疑のまま後期リーグ戦がスタートしました。

後期リーグ開幕戦では特に4年生の活躍で勝利したという明るい兆しがあり、これをきっかけにチームに自信が湧いてきました。その後のゲームでは意思疎通がスムーズになり、概ねイメージ通りの展開でゲームができるまでに成長していきましました。最終節までインカレ出場圏内の2位争いながらもつれましたが最後で逆転できました。これもグラウンド内外での学生リーダーたちによるぶれない取り組みを全部員で支えていったということが一番の要因だと思います。

このように成長してくれた選手たちが1回戦までの1ヶ月でチーム力アップに向けて厳しい練習を行っていきます。

【第68回(2019年度)全日本大学サッカー選手権大会】

1回戦：2019年12月11日(水)

時 間：13:30キックオフ

場 所：浦安市運動公園陸上競技場

相 手：びわこ成蹊スポーツ大学

学友会サッカー部おめでとう！困難を乗り越えて成長！

学友会サッカー部の皆さん、2019年度第68回全日本大学サッカー選手権大会出場権の獲得、誠におめでとうございます。中国地区大会での接戦を制し、第2代表の成績を勝ち取りました。今年は的場千尋新監督の下で、選手も監督も、けがの多発など、次々と起こる問題を一つ一つ克服しながらの成長だったようですね。そうした中で、リーダーたちを中心に心身ともに成長しての今回の出場権の獲得ですから、このことは全国大会にもしっかり生きてくることでしょう。まずは、一勝を！

学長 松田 文子



監督から一言

まずは平素より我々学友会サッカー部を支えていただいている関係者の皆様に衷心から感謝申し上げます。

今シーズンは監督交代からスタートし様々な面において変革の年となりました。

チーム運営においては4年生が中心となり学生主体で行いました。リーダーたちのぶれない姿勢がチーム運営・管理を支えました。

またプレー面においては昨シーズンまでとは判断基準を変更し、新しい取り組みをしていきました。部員たちが柔軟であったのですぐに順応し進化した福山大学のサッカーを表現してくれました。グラウンド内外での取り組みは全カテゴリーで共通理解ができ全部員の向上心によりこの度の結果を得ることができました。

全国大会での勝利は簡単なことではありませんが、1回戦まで良い準備を進め、びわこ成蹊スポーツ大学に挑みます。

成長を続ける選手たちへの応援をよろしくお願いいたします。

監督 的場 千尋



主将から一言

今年のサッカー部は変革の年となりスタートしました。昨年まで長年サッカー部を指導してこられた吉田前監督が退任され、それまでコーチとして支えて頂いた的場前コーチが新監督に就任されました。いきなりの監督交代により、当初はすごく戸惑いや不安がありましたが、自分達の代でも1度全国大会出場を成し遂げたいという信念を持ち、的場新監督のもと、今年のチームの目標として「全タイトル獲得」「全国で1勝」を掲げ、チームを始動しました。

監督が全日本大学選抜で活動している中、監督不在で行った県外遠征では、たくさんの強豪校と試合をして徐々に力をつけてきました。監督が不在の中でも試合終わりのミーティング、メンバー選考など自分たちでやっていき、責任感などがより一層増していきました。

3月に行われた1つ目のタイトル獲得を目指した天皇杯広島県予選では、順調に勝ち進みましたが準決勝で延長までいくも勝負強さを出せず負けてしまいました。

気持ちを切り替えて挑んだ総理大臣杯中国地域予選では準々決勝敗退に終わってしまいました。この2大会とも監督が不在の時や、負けた次の日のミーティングを学生中心にチームがどうしたら良くなるかをとことん話し合いました。

最後のタイトルとなる全日本大学サッカー選手権大会に繋がる中国大学サッカーリーグが4月末から開幕しましたが、夏までの期間に怪我人が続出してしまい、毎試合出場選手が異なるということがありました。そのために試合の戦い方も変わり、難しい中、監督を中心にチーム全員で闘ってきました。毎試合リーグ戦終了後にミーティングをし、何が足りていなかったのか、次の試合ではこうしようみんなで話し合い、次の試合に向けたいい準備を常にしてきました。順調に勝ち点を積んでいき、最終節まで全国出場圏内の2位争いがもつれましたが、最後で2位に逆転できたのも、選手はもちろんですが、監督やコーチ、ピッチ外でチームの為に動いてくれている主務やマネージャーのおかげだと思っています。

こうして全力でサッカーに取り組めるのも、両親や大学側の全面的なサポートがあるからです。常に感謝の心を忘れず、全国大会で必ず勝利をして恩返しをしたいと思っています。応援よろしくお願いいたします。

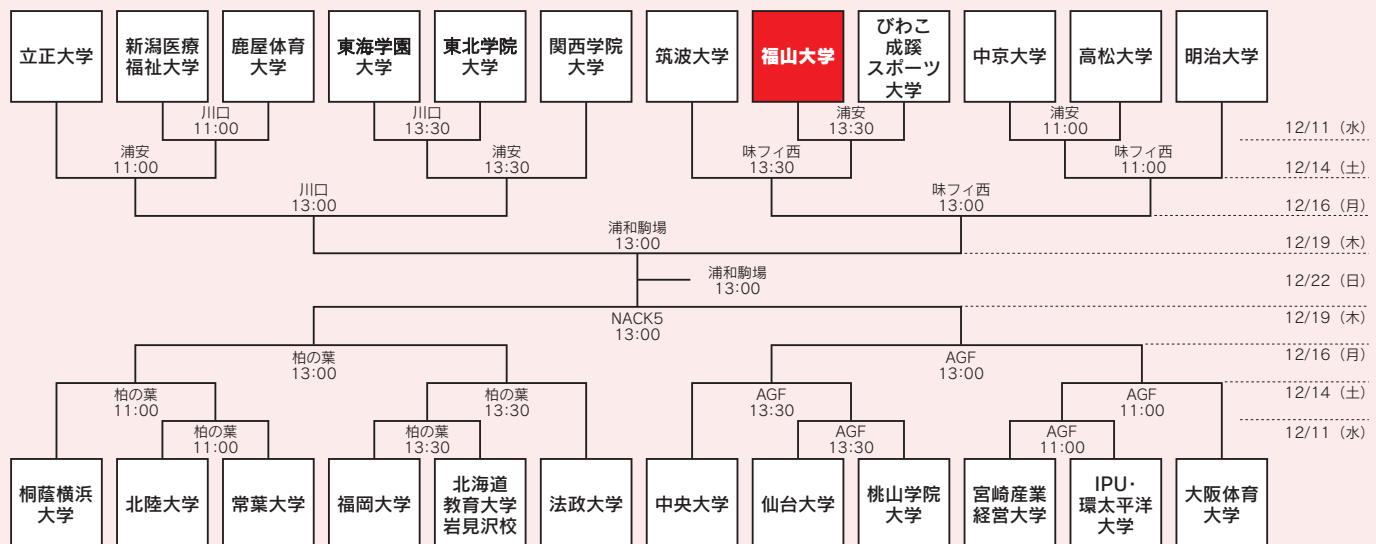
経済学部経済学科 4年 山本 悠雅



出場選手のコメント（登録メンバー30名）

背番号	氏名	ポジション	学年	出身高等学校	身長	体重	プレーの特徴
1	山下 翔也	GK	3	富山県立富山北部高等学校(富山U-18)	180	75	チームの絶対的守護神
2	塚本 和輝	DF	3	広島県・如水館高等学校	179	68	チームを最後列から支えるブレイン
3	山本 悠雅	DF	4	高知市立高知商業高等学校	170	66	気迫溢れるチームのキャプテン
4	竹田 大地	MF	4	島根県立大社高等学校	173	63	冷静沈着なレジスタ冷静沈着なレジスタ
5	林 智弥	DF	4	熊本県・秀岳館高等学校	173	62	相手の攻撃を読み取るテクニカルDF
6	水口 展汰	MF	3	富山県・龍谷富山高等学校(富山U-18)	176	68	攻撃のチャンスを掴み取るボランチ
7	小倉 貴太	MF	3	愛媛県立・新田高等学校(愛媛U-18)	172	68	アジリティに秀でたサイドアタッカー
8	山本 航	MF	4	高知市立高知商業高等学校	173	64	相手を華麗にいなすパスナー
9	坂本 駿	MF	4	広島県・広島県瀬戸内高等学校	163	59	サイドからの確かなチャンスを作る
10	崎山 蒼斗	FW	3	鳥取県・米子北高等学校	168	65	チームの頼れるエースストライカー
11	藤井 蓮	MF	3	広島県・盈進高等学校	176	70	スピードとテクニックで相手を翻弄
12	小西 智也	GK	4	大阪府・清明学院高校	170	65	1対1に強いムードメーカー GK
13	後藤 誠夢	DF	4	鹿児島県・神村学園高等部	167	63	タイミングの良い攻撃参加
14	隈元 聖	DF	3	鹿児島県・神村学園高等部	164	59	チーム随一のスピードでサイドを駆け上がる
15	岡田 大輝	FW	1	愛媛県・済美高等学校	175	62	高いポテンシャルを秘めるストライカー
16	橋本 拓巳	FW	4	島根県・立正大学浜南高等学校	163	60	前線でハードワークレゴールを狙う
17	泉 勇也	FW	3	島根県・立正大学浜南高等学校	170	62	攻撃陣の中心的存在
18	原田 啓史	MF	2	鹿児島県・神村学園高等部	171	61	広い視野とパスセンスを持つ
19	廣江 太輝	MF	4	島根県立大社高等学校	166	60	サイドで攻撃のリズムを作る
20	松下 大祐	DF	3	宮崎県立宮崎工業高等学校	180	67	フィジカルに優れた大型DF
21	岡田 陸	GK	2	岡山県・岡山学芸館高等学校(岡山U-18)	174	72	正確なキック精度でビルドアップする
22	宮崎 鐘	MF	3	広島県・如水館高等学校	169	59	何度もサイドをスピードで切り裂く
23	田村晋之介	DF	3	富山県立富山工業高等学校(富山U-18)	168	62	堅実なプレーと高いクロス精度
24	中神 光貴	DF	1	宮崎県・宮崎日本大学高等学校	163	55	高いクロス精度を持つ1年生DF
25	甲斐 斗真	MF	3	宮崎県・鵬翔高等学校	172	60	優れたテクニックと頭脳の持ち主
26	保枝 怜哉	DF	2	鹿児島県・鹿児島城西高等学校	173	60	サイドの万能型DF
27	水口 優輝	DF	4	鹿児島県・鹿児島城西高等学校	177	68	激しいチェックが持ち味
28	林 隆貴	DF	4	長崎県・創成館高等学校	173	65	最後まで粘り強い守備ができる
29	青竹 翔太	MF	3	千葉県・東京学館高等学校	169	58	優れた戦術眼でパスを出す
30	吉田隆之介	MF	3	宮崎県・日章学園高等学校	159	58	空間を把握しゲームを組み立てる

2019年度 第68回全日本大学サッカー選手権大会トーナメント表



編集後記

サッカー部の第68回全日本大学サッカー選手権大会への出場を記念して、学報の号外を発行しました。2019年度中国大学サッカーリーグでは惜しくも優勝を逃しましたが、2年ぶりに全国大会への出場を獲得されたサッカー部の皆さんに、心よりお祝いを申し上げます。全国大会でもその実力が十分に発揮できるよう、学生及び教職員の皆さんで応援しましょう！

発行 福山大学
編集 福山大学広報委員会
〒729-0292 広島県福山市学園町1番地三蔵
TEL(084)936-2111 FAX(084)936-2213

<http://www.fukuyama-u.ac.jp>